

令和5年度学士課程入試の変更点について

高知工科大学

1 環境理工学群の入試の変更

環境理工学群では令和5年度入試（令和4年度実施）に向けて、入試区分等の変更を検討しております。主な検討内容は以下のとおりです。詳細につきましては、決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

環境理工学群の検討内容

【入試区分の新設の検討】

① 総合型選抜の検討

他学群が実施している総合型選抜と同時期・類似内容での試験を検討する。

② 一般選抜前期日程C方式の検討

既存の前期日程A方式（5教科型）に加え、前期日程C方式（理科特化型）の試験を検討する。

【入試区分の廃止の検討】

学校推薦（共通テスト区分）を廃止することを検討する。

【定員の再配分の検討】

上記の変更にともない、各試験区分の定員を見直す。以下の表は現段階の検討状況であり、変更となる可能性がある。（学群全体の募集定員に変更はない）

■学群、入学定員、募集人員

学群		システム工学群	環境理工学群	情報学群	経済・マネジメント学群	
入学定員		170	90	100	160	
募集人員	一般選抜	前期日程 A方式	80	40	40	40
		前期日程 B方式	20		10	20
		前期日程 C方式		10		15
		後期日程	20	10	10	15
		社会人特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名
		計	120	60	60	90
	学校推薦型選抜	学校推薦(一般区分)	10(10)	10(5)		50(30)
		学校推薦(スポーツ区分)				若干名
		学校推薦(特待生区分)	若干名	若干名	若干名	若干名
		学校推薦(共通テスト区分)		10(5)		
		計	10(10)	10(5)	若干名	50(30)
	総合型選抜	総合型選抜	40(20)	20(10)	40(25)	20(10)

2 編入学試験の廃止（全学）

高知工科大学は令和5年度入試より編入学試験を廃止いたします。令和4年度入試（令和3年度実施）の編入学試験が最後となります。当該試験区分について、主に高等専門学校や短期大学など（以下、高専等）の卒業生のうち学士の学位の取得を目指す方を受け入れる入試制度として運用してきました。近年、高専等においては、専攻科（認定専攻科）の修了者に学士の学位が授与される（認定専攻科制度と単位累積加算制度の併用）ようになり、専門学校では専門職大学という新しい形が示され始めております。本学においても、学士と修士を一貫して学ぶ6年一貫の教育プログラムを展開しており、編入等による教育プログラムの途中参加が困難になりつつあります。こうした背景から、編入学試験というものを見直し、本学への入学を希望される方を拒むわけではなく、ぜひ1年次から入学していただきたいという考えにいたりました。早期卒業制度等の学び期間を短縮する制度も用意しておりますのでご入学の際にはぜひご活用ください。